

研究タイトル：

日本近世文学の研究



氏名： 堅田陽子／KATADA Yoko E-mail: katada@gifu-nct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(文学)

所属学会・協会： 日本近世文学会、俳文学会、東海近世文学会、他

キーワード： 日本近世文学、浮世草子、俳諧

技術相談
提供可能技術：
・くずし字で書かれた文学資料や史料の翻字翻刻と読解
・古典文学、文芸の解釈と鑑賞の手引き

研究内容：

日本の近世文芸、特に井原西鶴(1642-1693)の作品について研究しています。

西鶴は自分の作品に『源氏物語』や『伊勢物語』をはじめとした古典文学や、同時代の仮名草子や歌謡、浄瑠璃など、さまざまな作品・芸能・媒体から情報をとりこみ、文章化しています。そのような特徴を持つ作家の作品は、ただ現代語訳するだけでは、内容を把握できません。作品を読解するにあたって、まず、関連する作品・情報は何かを探し当て、次に、その作品・情報を西鶴と同時代の人とはどのように理解していたのか、享受の実態を探ることが必要です。作者と当時の読者は同じ時代に生きているので、説明しなくてもわかることが多いのですが、ほかの時代を生きる人間がある時代の作品を読もうとするときには、その時代の人々が説明しなくてもわかるから書かなかったこと(を)を足しながら読書しなければ、面白さがわかりません。

古典文学が近世期にいたるまでどのように享受されてきたのか、近世初期の人々が何を考えていたのかを、西鶴以外の書物や記録を参照しながら考察し、そのうえで西鶴の作品の読解につなげることを、基本的な目標としています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	